

令和6年度取組状況

ものづくり工学科 ロボット工学コース 助教 相樂 勝裕

取 組 状 況	
教育	①ゼミナールでは学生が主体となって、桁の剛性を強化と軽量化を目的として、材料力学、材料学、複合材料やCAD・CAEについて総合的に学習が行えた。 ②R5応用ロボット工学(ED)への接続を意識して、専門科目の授業を行った。R5応用ロボット工学(ED)は、学生のアンケート結果が前年度より向上し、学生の学修満足度として成果が表れ始めている。
研究	①南川、相樂、小出:ブレードピッチ制御機構を搭載した直線翼垂直軸風車の実験および数値的研究、第43回数理科学講演会講演論文集 ②山下、鈴木、田宮、杉本、相樂:3Dプリンタ造形物の積層方向と材料特性の関係に関する研究、第43回数理科学講演会講演論文集
社会貢献	①不思議な素材と炎から生まれる材料～ゼロから学ぶものづくり～、本校実施、8月4日(日)8:30～14:30 ②荒川区教育振興課主催・少年少女体験教室「大きな紙ヒコーキを作って飛ばそう」、本校実施、8月17日(土)13:30～16:00 ③出前授業、折り紙と「ものづくり」、北沢中学校、12月2日(月)